

地域の小学校と交流及び共同学習を行いました。

2月26日(水)に、伊達市立保原小学校の特別支援学級2年生7名と、本校小学部2年1組児童4名が保原小学校で一緒に学習を行いました。自己紹介やじゃんけんゲームで顔合わせをした後、国語「おもちゃ教室をひらこう」の学習で、お互いに手作りのおもちゃの紹介や作り方を説明し、教え合いながら、仲良くおもちゃ作りに取り組むことができました。

体育では、スキップやダッシュの基本の運動や転がしドッジボールを行い、一緒に運動を楽しむことができました。初対面でしたが、すぐに仲良くなり、「また会おうね。」と約束して帰ってきました。

子どもたち同士は、お互いに一生懸命頑張っている姿がとても良い刺激になり、自分たちもさらに努力をしていきたいという思いを持つことができたように感じます。また来年度も交流及び共同学習を継続していくことができればと考えます。

相手校での授業  
で少し緊張気味  
に手を挙げてい  
る4名です



準備したことを頑  
張って発表してい  
ます。